



嶺南

田舎

原所

七一

嶺南

田舎



嶺南田舎



上編一光



Tomida



27の  
み

種彦作  
國貞画  
元一編上冊

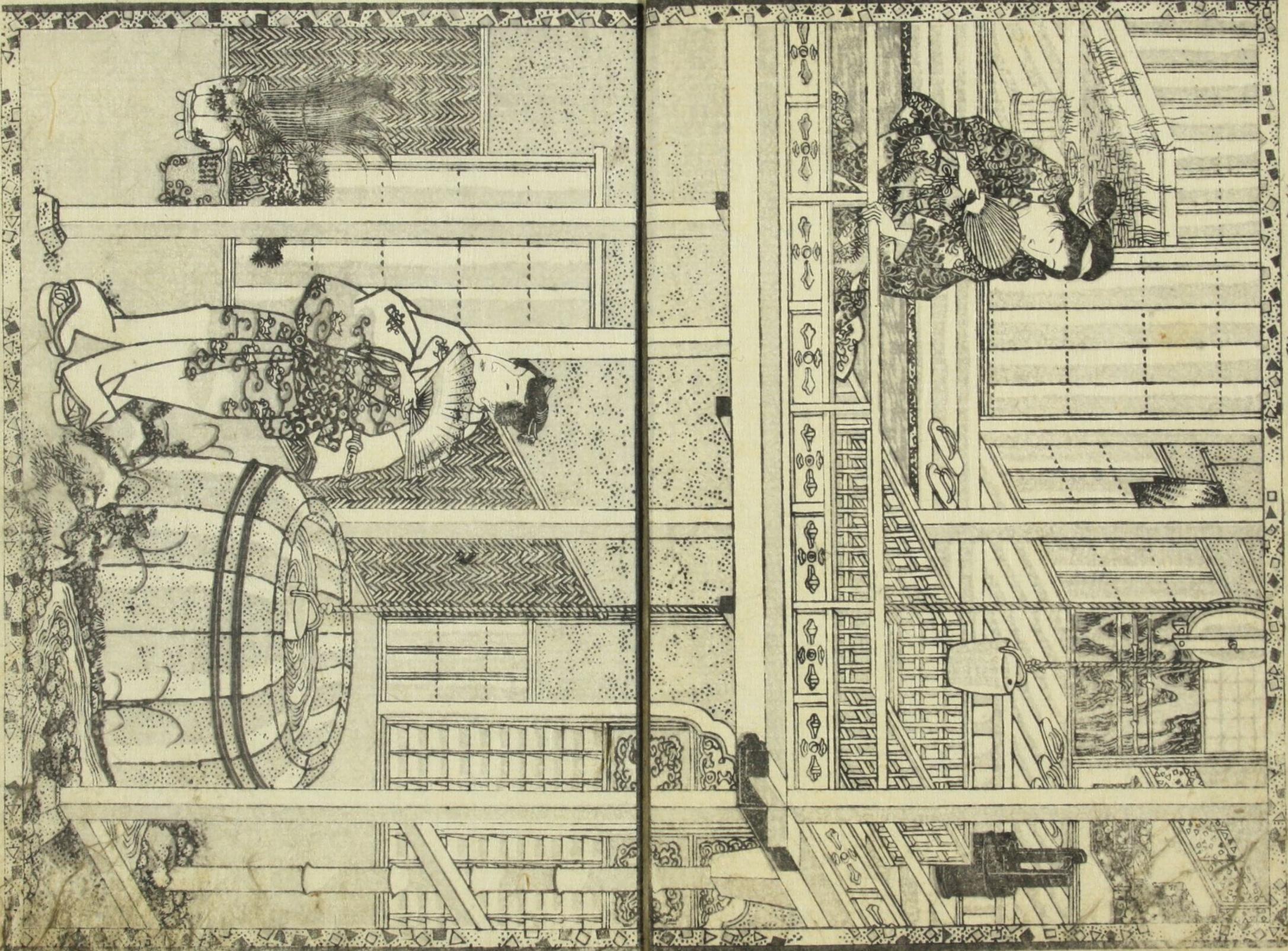


油町  
雀屋板

願ひの如く明石まき立消のせむ續きも板元が油町でござり  
ますと利屈蒔の茶番ゆきまきとこれゆれば次ふ店より合せ  
女清玄其祭りの錦繪とて並べ是が尼の釣舟とござり  
ます。海士の轉りとヤシますもおちやッぴいの事でござりませう。  
ト清玄尼乃繪をそらそ見え。源氏の假字冊子でござりませう  
ひと假名と目ふりませう。ト盛衰記先陣問答の繪とて。獨  
寢堂の床をのり。是が千とござりませう。梅がえふありませう。  
まつとまきとござりませう。トひるがと物。繪と順よくあそ  
繪合のりう程へござりませぬといふと元一編の序文よかへ  
あつち又腰元千ととて。かづきがりうと説かせり

天保丙申正月良辰  
柳亭種彦述























不  
 母  
 是  
 日  
 舍  
 高  
 籍  
 彦  
 作  
 周  
 貞  
 画



九一編下



源氏 侘紫田舎  
 九一編  
 下冊



仙雀堂壽梓

源氏物語

三

年かきりぬまのこゝろに...  
 ちのれはまが...  
 あんごせき...  
 むねの...  
 ままの...  
 あてや...  
 こゝろ...  
 あん...  
 こゝろ...  
 あん...  
 こゝろ...

源氏九一編



















種彦作國貞画

浄書千形道友



天保七年申春新彫

山東京山作  
琴声女房形氣 全四冊

歌川國貞画

五柳亭徳井作  
森羅萬象心意氣 全四冊

歌川國芳画

柳亭種彦作  
浮波さしり 八冊

歌川貞秀画

関亭傳英作  
烏勘左衛門忠義傳 全四冊

歌川國芳画

宝田千町作  
縮葉山操の松枝 全四冊

歌川國芳画

空亭仙果譯  
國字水滸傳 十四編 四冊

歌川國芳画

南信州町  
三丁目西側  
坂本氏製衣  
黒油美玄香  
美艷仙女香匣八冊



書物錦繪  
團扇地紙

江戸通油町  
問屋鶴屋喜右衛門

多海



